

第2章 総論

- 1 重点施策の推進
- 2 計画圏域の設定
- 3 計画の推進体制

1 重点施策の推進

本市の地域包括ケアシステム構築に向け、以下の施策を重点的に取り組みます。

(1) 具体的な施策の展開

高齢者が可能な限り住み慣れた地域や本人が望む地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療や介護・看護、生活支援などの地域の包括的な支援やサービス提供のネットワークとして以下の取組を行います。

- ① 在宅医療と介護の連携強化
- ② 疾病予防と健康づくりの推進
- ③ 認知症施策の推進
- ④ 地域が主体となった介護予防・日常生活支援体制の整備

(2) 地域医療・介護の総合確保に向けた施設の整備

地域包括ケアシステムの構築等を推進するために必要な施設等については、本計画及び第6期大村市介護保険事業計画に基づき、効率的かつ効果的な整備を進めます。

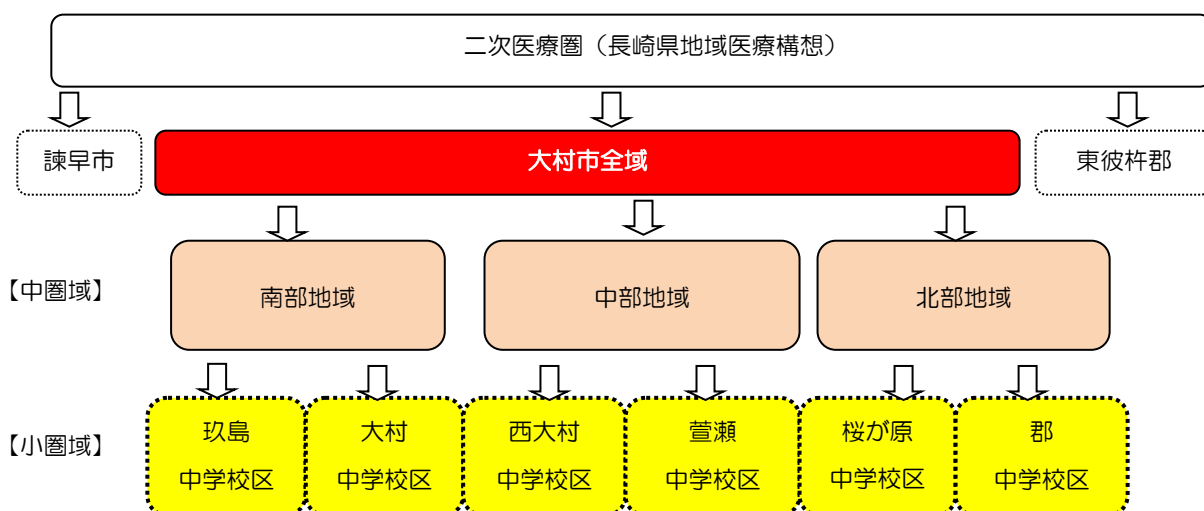
- ① 地域包括ケア推進拠点の整備
- ② 大村市民病院の整備と機能強化
- ③ 地域密着型介護施設の整備

2 計画圏域の設定

将来の医療需要予測や医療機能の分化など長崎県の地域医療構想の実現に向けては、近隣の市町との連携を図ることが必要になることから、大村市全域を加えて諫早市、東彼杵郡（東彼杵町、波佐見町及び川棚町）を含めた「二次医療圏（長崎県地域医療構想）」を基本とします。

また、本計画に基づく取組の実施については、総合的な施策を展開するため市内全域を対象とした「大圏域（大村市全域）」のほか、老人福祉施設や地域密着型施設など介護サービス基盤の計画的な整備を進めるために南部、中部及び北部の3つの「中圏域」を設定するとともに、地理的条件、人口、地域のコミュニティの状況、その他の社会的条件を踏まえ、日常生活圏域における地域住民が主体となった地域包括ケア体制を確立するため、中学校区域を中心に6つの「小圏域」を設け、きめ細かなケア体制を目指します。なお、医療・介護の社会資源が不足する小圏域については、近隣の小圏域の社会資源で補うものとします。

【計画圏域の位置づけ～イメージ～】



① 二次医療圏域（医療構想の実現）の人口（高齢化率）（単位：人）

諫早市	東彼杵町	川棚町	波佐見町	大村市	合計
141,011	8,670	14,666	15,231	93,644	273,222
(26.3%)	(33.2%)	(28.7%)	(28.5%)	(21.6%)	(25.4%)

出典：長崎県長期人口ビジョン（大村市は第6期大村市介護保険事業計画の計画値）

② 大圏域（総合的な施策の展開）の状況 (単位：人)

圏域	人口	世帯数	高齢者数		
			(高齢化率)	前 期	後 期
大村市全域	93,644	40,003	20,259 (21.6%)	10,299	9,960

出典：第6期大村市介護保険事業計画

③ 中圏域（介護基盤施設の整備）の状況 (単位：人)

圏域 (地区)	人口	世帯数	高齢者数		
			(高齢化率)	前 期	後 期
南部圏域 (三浦・鈴田・大村)	33,897	14,605	8,099 (23.9%)	4,103	3,996
中部圏域 (西大村・萱瀬)	21,157	9,756	5,209 (24.6%)	2,590	2,619
北部圏域 (竹松・福重・松原)	38,590	15,642	6,951 (18.0%)	3,606	3,345

出典：第6期大村市介護保険事業計画

④ 小圏域（日常生活圏域）の状況 (単位：人)

圏域 (地区)	人口	世帯数	高齢者数		
			(高齢化率)	前 期	後 期
玖島中学校区	15,905	6,873	4,069 (25.6%)	2,000	2,069
大村中学校区	17,992	7,732	4,030 (22.4%)	2,103	1,927
西大村中学校区	19,196	8,954	4,633 (24.1%)	2,333	2,300
萱瀬中学校区	1,961	802	576 (29.4%)	257	319
桜が原中学校区	20,372	8,524	2,947 (14.5%)	1,610	1,337
郡中学校区	18,218	7,118	4,004 (21.9%)	1,996	2,008

出典：第6期大村市介護保険事業計画

3 計画の推進体制

(1) 大村市地域包括ケアシステム推進会議

本市の特性に合った地域包括ケアシステムの構築に向けた方向性を検討するため、大村市医師会、大村東彼歯科医師会、大村東彼薬剤師会、大村市介護支援専門員連絡協議会及び大村市の5団体の代表者による「大村市地域包括ケアシステム推進会議」を平成26年5月に設置しました。

この推進会議は、本計画の策定から進捗に至るまで本市の地域包括ケアシステム全体の管理責任を担っており、推進会議の構成団体の次席級で組織する「推進拡大会議」が中心となっており、本計画の骨子となる基本方針等について協議検討を進めてきました。

【大村市地域包括ケアシステム推進会議・推進拡大会議の構成】

推 進 会 議	大村市長
	大村市医師会 会長
	大村東彼歯科医師会 会長
	大村東彼薬剤師会 会長
	大村市介護支援専門員連絡協議会 会長
推 進 拡 大 会 議	大村市医師会 副会長
	大村市医師会 副会長
	大村市副市長
	大村東彼歯科医師会 専務理事
	大村東彼薬剤師会 副会長
	大村市介護支援専門員連絡協議会 役員

(2) 地域ケア会議（実務者会議）

地域が主体となり、それぞれの地域の特性を活かした取組を進めるためには、高齢者の生活実態と地域での看取りに至るまでの医療や介護・看護、家族や地域のかかわり方等の実例を踏まえた検討が重要となります。

このため、地域包括ケアシステムの構築に向けて推進会議や推進拡大会議が示した基本的な方向性や重点施策に基づき、医療や介護等の多職種の実務者が協働して個別課題の解決を図る「地域ケア会議」を設置しました。

本計画では、地域ケア会議が検討した地域包括ケアシステムの構築を進める上での課題とその解決に向けた具体策を示しています。

【大村市地域ケア会議（地域包括ケアシステム実務者会議）の構成団体等】

大村市医師会	特別養護老人ホーム施設
大村市在宅ケアセミナー	長崎県老人保健施設協会
大村東彼歯科医師会	大村市社会福祉協議会
大村東彼薬剤師会	大村市老人クラブ連合会
大村市介護支援専門員連絡協議会	大村市民生委員・児童委員連絡協議会
大村市認知症グループホーム連絡協議会	大村市町内会長会連合会
大村市訪問介護事業者連絡協議会	大村市シルバー人材センター
大村市通所リハビリテーション事業者連絡協議会	長崎県県央保健所
大村市通所介護事業者連絡協議会	その他市長が必要と認めるもの
大村市小規模多機能事業者連絡協議会	事務局 大村市（福祉保健部）
大村東彼訪問看護ステーション連絡協議会	

(3) 大村市地域包括支援センター運営協議会（認知症部会）

本市は、地域の高齢者等の心身の健康保持及び生活の安定のための必要な援助を行う機関として大村市地域包括支援センターを設置しており、本計画に掲げた取組等には、地域の住民や関係団体、事業者等で構成する地域包括支援センター運営協議会の考え方を積極的に反映しました。

特に、地域包括ケアシステムを活用した認知症対策に関しては、地域包括支援センター運営協議会内に設置した認知症部会において検討した多様な取組を示しています。

【認知症部会委員】

大村市医師会（医師2名）	認知症専門医、認知症サポート医
// （看護師）	医療福祉連携室
大村市グループホーム連絡協議会会長	施設長
長崎県作業療法士会理事	作業療法士
事務局	地域包括支援センター

(4) 長崎県地域医療構想調整会議

長崎県では、地域医療構想の目標の達成に向けて、県内各地域に「地域医療構想調整会議」が設置されており、今後は、この構想に基づいて県央地域の医療計画が策定されることとなっています。

このため本計画においては、在宅医療を含めた地域医療体制の整備に関する課題や施策、病床の調整等に関し、地域医療構想に示された内容を反映しています。